

## 夏休みの「一家庭一実践」活動について

「一家庭一実践」活動は、地域・家庭・学校が連携して子どもを育てる「笑顔の学校」の一環として行います。桜ヶ丘小学校では、親子や家族のコミュニケーションを図ることを目的に毎年夏休みに実施してきました。

今年の夏休みも、親子・家族のホームワークとして、「何か料理を作ってみよう！」をテーマに、お子さまとのふれあいのきっかけ作りとして取り組んでいただきたいと思います。料理は食べられるものなら何でもOKとして、好きな食べ物・お菓子・お弁当・おにぎり等、様々なジャンルのものに挑戦してみてください。

「材料を揃え、調理を行い、食べる」という課題を通して、親子・家族で時間や話題を共有するとともに、朗らかな会話が育まれることを願います。

なお、実施後は記録用紙にご記入の上、夏休み明け初日（8月29日）に提出してください。

テーマ：「何か料理を作ってみよう！」

- ・自分や家族の好きな食べ物 ・よく食卓に並ぶあの食べ物
- ・たまごやき ・おにぎり ・パン ・ケーキ
- ・我が家のオリジナルメニュー など



自分の作りたいものを作ってみよう！

保護者の皆様におかれましては、お子さまが「作ってみたい！」「食べてみたい！」という料理と一緒に楽しみながら作っていただきたいと思います。低学年のお子さまは簡単な作業でかまいません。高学年のお子さまは、なるべく「自分の力で料理に挑戦し、完成できた！」という達成感を味わえるよう、サポートをお願い致します。

また、記録用紙に保護者のコメント欄を設けましたので、お子さまへのメッセージや一緒に料理を作ってみた感想など、ご記入くださいますよう、ご協力をお願い致します。

何か料理を作ってみよう！

夏休み「一家庭一実践」の活動記録

完成写真を貼る、絵や文字でメニューの説明、など

作った日

月

日

曜日

作った料理の名前

工夫したところ、感想など

クラス

年

組

番

なまえ

保護者からひとこと